



仏像エトセトラ その4

仏像は大きく分けると4つのグループに分かれます。
今回は「天部」と呼ばれる仏像が置かれている京都のお寺をご紹介します。

■天部(てんぶ)

毘沙門天・帝釈天など仏教に取り入れられたインド古来の神々は仏教の守護神とされ天部と呼ばれています。
武将や福の神、女神、夫婦などバラエティに富んだ仏像が見られます。

如来
菩薩
明王
天部

広隆寺「木造十二神将立像」

薬師如来に属する仏教の守護神、武将の姿で個性あふれる表情・ポーズをとる十二神将。十二の方角を守るということから、それぞれに十二支が当てはめられます。



鞍馬寺「毘沙門天・吉祥天・善膩師童子立像」

中央に毘沙門天、両脇に妻・吉祥天と、息子・善膩師童子を従えています。
平安時代、毘沙門天信仰がこの像からはじまったとか。



浄瑠璃寺「木造四天王立像」

九体阿弥陀仏が有名な浄瑠璃寺には、それを守護する四天王像があります。
4体のうち広目天は東京国立博物館、多聞天は京都国立博物館に寄託。



増長天像

持国天像

●京都府最南端に位置します



仏像エトセトラ、いかがでしたでしょうか。
京都には有名な仏像がたくさんありますが、それぞれ姿形や持ち物などに特徴があり、役割によって違うということがわかりました。
これからはちょっと違う目線で仏像を見られるといいですね。

人材開発部がお届けする情報メールマガジン「組織・人材開発 info.」のご案内

メールマガジン ご登録のおススメ！

「人」と「組織」に関するさまざまなサービスをご提供する人材開発部からお知らせ！

メールマガジン「組織・人材開発 info.」では弊社コンサルタントの
コラム紹介やセミナー案内など、各種情報を月2回お届けします。
弊社コンサルタントと名刺交換をさせていただいた方や、ホーム
ページより資料請求をしていただいた方などには優先的にお送りして
おります。
スマホで気軽にお読みいただけますので、ぜひご登録をおすすめ
します。

サンプル

今月も組織の成長に耳寄りな情報をお届けします。
どうぞ宜しくお願い致します！

【目次】

1. 連載コラム - 異文化なメンバーとチームをつくる施策
2. 弊社主催セミナー(リアル/オンライン(Zoom))
3. イチ押しラインナップ - 野外体験型 社員研修

◆組織・人材開発 連載コラム◆ ～目標達成し続けるチームづくり～

【第47回】異文化なメンバーとチームをつくる施策
人材開発部シニアコンサルタント 南野 真彦

■チームビルディングとは

本連載のテーマは「チームビルディング」ですが、改めて「チームビルディング」とは
何でしょうか。
チームビルディングとは、メンバーそれぞれが“主体的”に“個性や能力を発揮”しつつ、
“協力し合って”、“共通の目的や目標の達成”に向かって進んでいくための
組織づくりのことです。

・
・
・

◆ご登録方法

・こちらのQRコードからメールマガジン登録フォーム
をご利用ください。



・また人材・組織開発ホームページから登録フォームに進んでいただく
こともできます。

人材・組織開発ホームページ URL: <https://skg-od.jp/> で
トップページを下までスクロールしていただくと「メールマガジン登録」
のタブがあります。

新しいキーワードやちょっとした豆知識など情報満載！

私たち人材開発部では、顧客企業が
掲げられる目標の達成に向けて、様々
なご支援を行っております。
『組織・人材開発 info.』はその活動内
容をご紹介しますメールマガジンです。
まだ登録されていない方は、この機会
にぜひご登録ください！



人材や組織についてのお悩みやご相談なども
受け付けております。
お気軽にどうぞ！

自社のポリシー

MISSION

「志」あるリーダーの支援

顧客・社員・社会をより良くしようとする。
「志」あるリーダーの支援が我社の使命です。
リーダーは、経営者の方だけと捉えていません。

STANCE

行動を変えるために「見えない本質」を変える。
パッケージの押し売りはしない。自社の生産性を追い求めない。
研修だけで人は育たない。学びは実践して意味を持つ。
経営者視点で、人材・組織課題を形成し、解決する。

人材・組織開発では、皆様のお役に立てるホームページを目指してこれからも内容を充実させて参ります。

＜あとがき＞

3月に入ると南から花便りが届きます。京都でもお彼岸のころから早咲きの桜が咲き始めるようです。卒業式や入学式、新入社員を迎える、新しい仕事が始まるなど、節目の時期に桜は似合いますね。「さまざまの 事思ひ出す さくらかな～芭蕉」(木下)



発行 株式会社新経営サービス

〒600-8102 京都市下京区河原町五条西入本覚寺前町830 京都EHビル6F

TEL 075-343-0770 FAX 075-343-4714

URL: <https://www.skg.co.jp> E-mail: mas@skg.co.jp